

平成20年度 出版部活動報告

出版部では、例年通り「都中英研だより」と「都中英研会報」を発行した。これらの機関誌は、都中英研の活動内容を都内各中学校の英語科教員に広く知っていただけでなく、情報交換の場として、英語科教員相互の連携を深め、都の中学校英語教育の一層の充実、発展のために役立たせることを目的としている。そして、都内の全中学校及び教育諸機関等へ配布している。また、昨年度からリニューアルされた「都中英研ホームページ」にも連携し、これらの機関誌を掲載することにより都外へも広く都中英研の活動を紹介している。なお、今年度の活動状況は以下の通りである。

・「都中英研だより」第55号(7月10日発行)

都中英研会長挨拶、中英研総会報告、中英研年間事業計画、主な研究会協議会の案内、役員紹介、コミュニケーションテスト紹介、その他のお知らせ、等を掲載した。

・「都中英研だより」第56号(11月21日発行)

研究部サマーワークショップ報告、各地区英語研究会の紹介(葛飾区の取り組み)、全英連中学校部会上半期の活動報告、各市区町村英語教育研究部部長会・幹事会の報告、その他のお知らせ、等を掲載した。

・「都中英研会報」第67号(3月6日発行)

都中英研の年間活動報告や英語教育活動全般のまとめとして、都中英研会長所感、文科省・都教育委員会等英語教育関係所感、英語学芸会報告、都研修センター報告、各地区活動状況(全地区)、中英研事業報告、各部活動報告、等を掲載し発行した。

部会は、年4回開き、その際、各部員個々の研修を深めるための情報交換も熱心に行った。また、英語学芸会をはじめ、各事業へも部員が率先して参加協力した。昨年度より取り組んだ、編集作業の効率化や経費削減に努めるための原稿のデータ処理等をさらに深めることができた。そして、今年度発行した「都中英研会報」では、念願であった全地区より、1年間の活動報告を掲載することができた。今後とも一層の責任をもち、編集の改善に図る所存である。

(出版部長 池田 武男)